

農業農村整備民間技術情報データベース 技術概要書(1/3)

技術の名称	ニューレスプ工法				登録番号	1084
	登録年月	2013年12月	更新年月	2018年4月		
登録会社名	日特建設株式会社					
開発会社名	日特建設株式会社				開発年	2011年
技術の要約	老朽化した吹付けモルタル・コンクリート法面の補修・補強による再生技術。					
添付資料の有無	発表文献	実績報文	カタログ・パンフレット	単価・歩掛等	動画	その他
	○	—	○	—	—	○
採用実績件数	計		農業農村整備事業		その他	
	239		3		236	
分野 ※別表1 から選択	大分類		中分類		小分類	
	主	02_土木工事(共通)	04_法面工・擁壁工	02_吹付工		
	副1	10_施設の長寿命化対策:コンクリート補強工法	03_コンクリート増厚工法	05_吹付け工法		
	副2	01_土木工事(施設別)	07_農道(道路)	01_道路		
副3						
技術の概要	ニューレスプ工法は、既設吹付コンクリートをはつり取ることなく、補強鉄筋工、背面空洞注入工、せん断ボルト工、水抜きパイプ新設工、法面清掃工および繊維補強モルタル吹付工の複数の工種を組み合わせにより既設吹付法面を補強する工法である。					
開発の趣旨・目的	老朽化した既設吹付法面の補修・補強を目的とする従来の対策は、吹付コンクリートの崩落や吹付法面の背面地山の表層崩壊が生じてから、吹付コンクリートをはつり取り、風化した地山部を整形した後に、新たに吹付で法面を被覆する方法がとられていた。しかしながら、吹付コンクリートのはつり取り作業や風化した地山部の整形作業は危険性が高く、また大掛かりな仮設防護柵を必要とし、歩行者や通行車両への影響が大きく、さらに産業廃棄物が大量に排出されるなどの課題があった。 そこで、それらの課題を解決するために、ニューレスプ工法を開発した。					
適用範囲(適用条件)	本工法は、既設吹付法面に適用するものである。なお、以下に示す既設吹付法面の状態は、本工法の標準仕様の適用範囲から除く。 (1) 既設吹付自体が著しく脆弱化している場合 (2) 既設吹付と地山の密着性が法面全面にわたり低下している場合 (3) 既設吹付背面地山の風化領域が、0.5m以上の場合(別途地山補強土工等を用いることにより適用可能)					
構造・材料諸元／製品仕様	繊維補強モルタル吹付工 ・専用繊維:BCファイバー(引張強度:600N/mm ² 以上) ・繊維混入量:1vol%					
特徴(メリット・デメリット)	・はつり取り作業を行わないため、作業の安全性が向上し、第三者への影響を抑制できる。 ・既設吹付モルタル・コンクリート法面を機能回復することにより、産業廃棄物の発生を抑制できる。					

農業農村整備民間技術情報データベース 技術概要書(2/3)

技術の名称	ニューレスプ工法	登録番号	1084
-------	----------	------	------

連絡先	会社名	日特建設株式会社				
	住所	〒103-0004 東京都中央区東日本橋3丁目10-6				
	担当部署	技術本部	MAIL	haruyuki.iwasaki@nittoc.co.jp		
	担当者	岩崎 玄之	TEL	03-5645-5115	FAX	03-5645-5113
	関連URL	http://www.nittoc.co.jp/kouhou/new_resp.html				

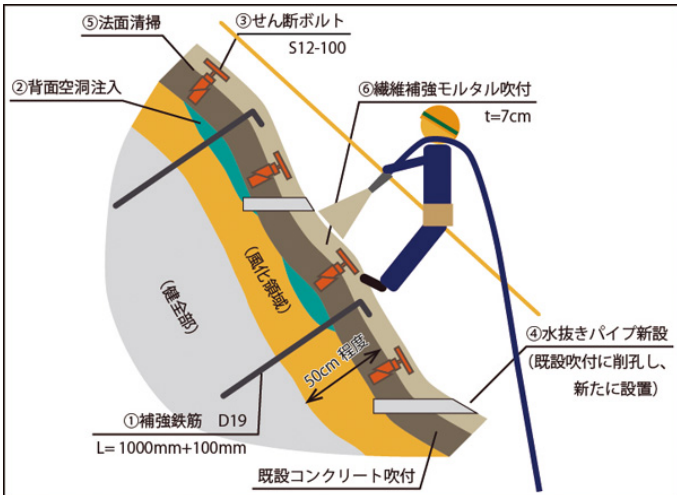


積算の参考情報 (単価・歩掛等)	【積算条件】
	・対象面積=2,000㎡ ・法面勾配=1割 ・背面地質=砂質土 ・せん断ボルト=S12-100、2本/㎡ ・補強鉄筋工=1m/本、1本/2㎡ ・水抜きパイプ新設工=1本/4㎡ ・繊維補強モルタル吹付工 t=7cm ・背面空洞注入工=無 【概算直接工事費】 ・19,129,000円(1m2当たり=9,565円)

サポート体制	<ul style="list-style-type: none"> ・全国における支店、営業所にて対応 ・技術資料、積算資料を完備
--------	--

特許	有	○	申請中	—	申請予定	—	無	—	登録番号	第2858082号
実用新案	有	—	申請中	—	申請予定	—	無	○	登録番号	

他機関の認証 制度への登録 ※3件まで	NETIS(国土交通省新技術情報提供システム)	登録番号	QS-110014-V設計
		登録番号	
		登録番号	

検索キーワード ※別表2から選択	目的・効果	コスト縮減 安全性向上	技術区分	工法
				材料
	自由記入	産業廃棄物 補修・補強		

図表・写真等	 <p>⑤法面清掃</p> <p>③せん断ボルト S12-100</p> <p>②背面空洞注入</p> <p>⑥繊維補強モルタル吹付 t=7cm</p> <p>④水抜きパイプ新設 (既設吹付に削孔し、新たに設置)</p> <p>①補強鉄筋 D19 L=1000mm+100mm</p> <p>既設コンクリート吹付</p> <p>(健全部)</p> <p>(風化部)</p> <p>50cm 程度</p>
	ニューレスプ工法概要図
	  <p>せん断ボルト</p> <p>BC ファイバー</p>

技術の名称

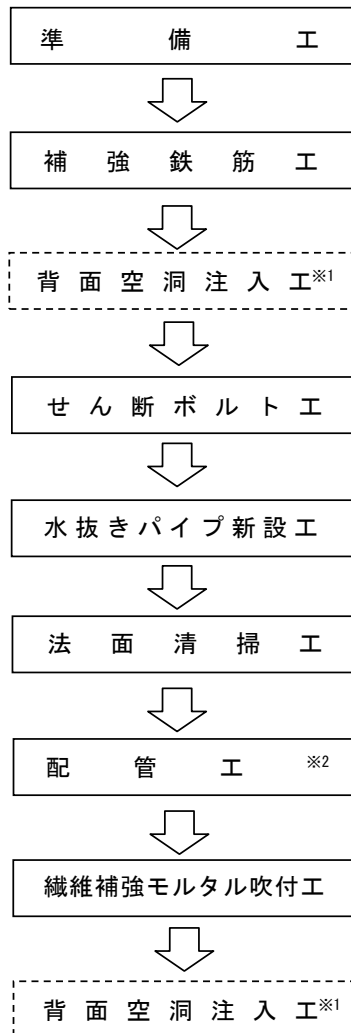
ニューレスプ工法

登録番号

1084

図表・写真等

ニューレス工法施工フロー



着工前



完成



※1 既設吹付面の状況に応じて、背面空洞注入工は、繊維補強モルタル吹付後に行う場合がある。
 ※2 現場条件に応じて吹付方式を湿式吹付方式、ポンプ圧送エア併用方式から選択し、配管工は、ポンプ圧送エア併用方式で吹付する場合のみに実施する。

農業農村整備民間技術情報データベース 採用実績一覧

技術の名称	ニューレスプ工法	登録番号	1084
-------	----------	------	------

採用実績件数	計	農業農村整備事業	その他
	239	3	236

農業農村整備事業の採用実績（年度の新しいものから順に記入）

発注者	施工年度	施工場所 (都道府県名)	件名	報文の有無
東北農政局	2016年度	福島県	請戸川特別災害復旧事業 大柿ダム災害復旧(その3)工事	—
東北農政局	2015年度	福島県	請戸川特別災害復旧事業 大柿ダム災害復旧(その2)工事	—
鹿児島県鹿児島地域振興局	2011年度	鹿児島県	農村振興総合整備事業 十島地区23-2工区	—

その他の採用実績（年度の新しいものから順に記入）

発注者	施工年度	施工場所 (都道府県名)	件名	報文の有無
宮崎県宮崎土木事務所	2016年度	宮崎県	国道269号 船引地区法面補修工事	—
大分県日田土木事務所	2016年度	大分県	平成27年度防安国防日第2号 災害防除工事	—
近畿地方整備局 滋賀国道事務所	2016年度	滋賀県	国道1号山中地区防災工事	—
兵庫県養父土木事務所	2016年度	兵庫県	(国)429号更新防災(法面施設) 道路災害防除工事	—
大和化成工業(株)	2016年度	愛知県	大和化成工業(株)額田工場法面工事	—
北陸地方整備局長岡国道事務所	2016年度	新潟県	上輪法面防災外工事	—
東京都	2016年度	東京都	道路災害防除工事(28奥の2)	—
山形県	2016年度	山形県	平成27年度(自然災)主要地方道新庄次年子村山線災害防除施設工事	—
岩手県	2016年度	岩手県	一般国道397号若柳地区道路災害防除工事	—
鳥取県	2015年度	鳥取県	国道180号(菅沢工区)構造物修繕工事	—

農業農村整備民間技術情報データベース 添付資料一覧

技術の名称	ニューレスプ工法	登録番号	1084
-------	----------	------	------

添付資料		
項目	資料	
発表文献 ※5つまで	資料名	汎用設備で繊維補強モルタルが吹付可能に -吹付専用の有機繊維を開発-
	発行元等	日特建設株式会社(NITTOC TECHNICAL ARROW 2011.1 Vol.1)
	資料名	
	発行元等	
	資料名	
	発行元等	
	資料名	
	発行元等	
実績報文 ※5つまで	資料名	
	発行元等	
	資料名	
	発行元等	
	資料名	
	発行元等	
	資料名	
	発行元等	
カタログ・パンフレット ※3つまで	資料名	ニューレスプ工法 カタログ
	発行元等	日特建設株式会社
	資料名	
	発行元等	
	発行元等	
単価・歩掛等 ※3つまで	資料名	
	発行元等	
	資料名	
	発行元等	
	発行元等	
動画 ※3つまで	資料名	
	発行元等	
	資料名	
	発行元等	
	発行元等	
その他 ※3つまで	資料名	
	発行元等	
	資料名	
	発行元等	
	発行元等	